

核燃と原発に反対する女たちのデモ

287回目のデモのおしらせ

私たちは3年前のチェルノブイリ原発事故をきっかけに

「核燃と原発」に反対してデモを続けています。

青森県には六ヶ所再処理工場、東通原発、むつ市中間貯蔵施設、大間原発など、日本の原子力施設が集中しています。

この先地震や津波などで、いつ大事故がおきるかわかりません。

青森には豊かな自然があり、農産物、海産物があります。

私たちは放射能で汚染された故郷を子供たちや孫に残さず

ありません。このデモはあくまで個人の自主的なものです。

歩く時は、「かくねんまいね」とハイパークウシト横断幕を持ち

70センチのマイクを持ちます。人数は少ないのですが「核燃反対」の

意志表示をし続ける事は大切な事だと思います。チェルノブイリ原発事故も

福島原発事故も決して他人事ではないと思っています

<デモ>

記

8月26日(土) 偶数月の第4土曜日

・弘前大学正門前 午後3時30分出発

・デモのコース 弘前大学正門前→土手町→桜大通り
(約2km 所要時間約50分)

(核燃と原発に反対する女たちのデモ・放射能から子どもを守る母親の会事務局 倉坪)

